

EZproxy®

有料契約コンテンツを最大限活用するために

2020年

 **紀伊國屋書店**
OCLCセンター

問題提起：オンライン資料は活用されているか？

図書館では紙の資料とともにオンラインによるデータベース・電子ジャーナル、電子書籍を利用できる環境を提供することが主流となっています。

しかしながら、これらのオンライン資料が実はまだまだ活用しきれていないことをご存知でしょうか。

理由は簡単で、オンライン資料の提供元が、契約利用範囲を明確にするために学内ネットワークからのアクセスに制限しているケースがあるためです。

学校に来て、学校内にあるパソコンでないと閲覧できないコンテンツが多く存在するのです。

The image shows four screenshots of a library website interface, each with red circles highlighting '校内のみ' (on-campus only) access restrictions:

- オンラインデータベース/電子ジャーナル**: A red circle highlights the note: ※ 校内LANに接続された端末からのみご利用いただけます。
- 論文を調べるときに使うデータベース**: A list of databases with red circles around '医中誌 (校内のみ)', 'メディカルオンライン (校内のみ)', and '最新看護索引 (校内のみ)'.
- データベース**: A red circle highlights the note: ★は学内からのみアクセスできます。
- MAGAZINE PLUS**: A red circle highlights '学内からのみ' with '(同時アクセス制限:2)' below it.
- Web OYA-bunko**: A red circle highlights '学内からのみ'.

解決策：オンライン資料をどこからでも利用できるように

学校に来なくてもオンライン資料を閲覧するにはどうしたらよいか？

一般的なネットワーク技術としてVPN (Virtual Private Network) という環境を整える方法があります。

しかし！ VPNは学内ネットワーク全体に関わる仕組みで、セキュリティ対策も万全に期すと費用も高額になります。
VPNを構築するならオンラインコンテンツのことだけでなく教務システム、シラバスなど全体的なシステムも考慮しないと費用対効果が発揮できません。

もう少し手軽にオンライン資料の学外閲覧をする方法はないか？

そこで弊社からは以下のサービスをご提案します。

- **EZproxy (イージープロキシー)**

→ 学内の基盤ネットワークを変更することなく、貴学図書館が契約しているオンラインコンテンツについて学外アクセスを可能にします。

EZproxyとは

- 図書館の契約電子コンテンツへの機関外からのアクセスを可能にするクラウド版Proxy Server サービスです。
- 現在はhosted versionというクラウドサービスが主流になってきています。
- 「自宅や出張先などから、時間や場所の制約を受けずに図書館が提供しているデータベースや電子ジャーナル、電子書籍といったコンテンツを利用したい」という利用者のニーズに応えることが出来ます。
- 授業のオンライン化が進み、利用者のご自宅で研究・学習している現状において活用必至のサービスです。



EZproxy®はOCLC®の商品です。

特徴

- hosted版（クラウドサービス）のため、貴学で機器やソフトウェアをご用意いただく必要がありません。

- 多くのコンテンツプロバイダに接続できます。

Britannica ebrary EBSCO Gale Springer
ELSEVIER Ovid ProQuest Jdream
Japan Knowledge 聞蔵 医中誌Web KinoDen . . .



ELSEVIER



WILEY

INGRAM



※一部のコンテンツではアクセスができないこともありますので予めご了承ください。

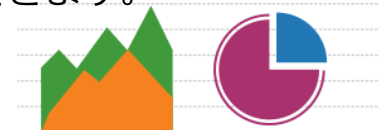


OXFORD
UNIVERSITY PRESS



- Ezproxyを経由したアクセスについてログが残ります。

オプションの統計機能を組み合わせるとオンラインコンテンツの評価ができます。



- アクセス可否判定のため、利用者はIDとパスワードを入力します。

パスワードの管理はEzproxyにて独自の管理ができますが、図書館システムのマイライブラリ機能やシボレス認証・SAML認証、LDAPサーバなどとの連携も可能です。

利用者を学部ごとなどでグループ化し、アクセスできるコンテンツの管理も可能になります。

仕組み

コンテンツ・プロバイダ

電子コンテンツ群



URL例は弊社の「KinoDen」

AA Journal

BB Online

etc.

★EZproxy経由のURLからのアクセス許可申請を大学様からコンテンツプロバイダにして頂きますようお願いいたします。

学内



学内IPアドレスからのアクセスはOK

<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/YourLibrary>

②EZproxyがURLを書き換えてアクセス

<https://YourLibrary.idm.oclc.org/login?url=https://kinoden.kinokuniya.co.jp/YourLibrary>

EZproxyクラウド

①ID・パスワードでログイン

③閲覧OK

<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/YourLibrary>

学外



<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/YourLibrary>

学外IPアドレスからそのままのURLではアクセスはNG